

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月24日

計画の名称	防災機能を有する自然環境を生かした都市公園の整備（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	四日市市											
計画の目標	四日市市の住宅団地に隣接した丘陵地にあることから、災害時に避難地として防災機能を確保し周辺住民が安心して暮らせるよう整備を進める。 自然を生かした総合公園として各ゾーンの整備をすることにより、様々な年齢層が多種多様な利用ができるよう整備を進める。 整備中の公園も含め、今後進展する施設の老朽化に対する安全対策の強化及び改築・更新費用の平準化を図る。 適切な施設点検、維持補修等の予防保全的管理の下で公園施設長寿命化計画に基づいて整備を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	261	A	261	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	令和6年度までに、垂坂公園・羽津山緑地の供用面積を新たに7.8ha確保。 垂坂公園・羽津山緑地の供用面積 20.8ha 28.6ha	21ha	25ha	29ha
2	垂坂公園・羽津山緑地の災害時の収容人数を1,000人増加。 垂坂公園・羽津山緑地の災害時の収容人数 収容人数 = 整備面積A=2,000m ² ÷ 避難時必要専有面積2m ² /人=1,000人	5000人	5500人	6000人
3	公園長寿命化計画に基づき、15公園について老朽化した遊具・施設を修繕する。 老朽化した遊具・施設を修繕する公園数 0公園 15公園	0公園	8公園	15公園

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	垂坂公園・羽津山緑地都市公園事業	園路及び駐車場整備 7.8ha	四日市市						181	1.43	策定済	
	A12-002	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	四日市市公園施設長寿命化対策支援事業	遊戯施設更新・改修等	四日市市						80		策定済	
											小計							261		
											合計								261	

事前評価チェックシート

計画の名称： 防災機能を有する自然環境を生かした都市公園の整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月24日

計画の名称	既存公園の集約・再編による都市施設の魅力向上												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	四日市市												
計画の目標	団地内にある複数の既存公園を集約することで、維持管理費の縮減を図り、また市民の憩いの場となる都市公園の機能や配置の再編を行うことにより魅力の向上を図る。 廃止公園を宅地として売却し、子育て世代の定住を図ることで、多世代の住む団地へ再生する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	490	A	490	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	坂部が丘団地内にある低利用の既存6公園を集約し、新たに機能を集約した公園1箇所を整備する。 坂部が丘団地内の既存公園集約率 6公園集約	0%	%	100%
2	高花平団地内にある低利用の既存4公園を集約し、新たに機能を集約した公園1箇所を整備する。 高花平団地内の既存公園集約率 4公園集約	0%	%	80%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	坂部が丘団地内公園ストック再編事業	団地内既存公園の集約・再編	四日市市						245	-	
	A12-002	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	高花平団地内ストック再編事業	団地内既存公園の集約・再編	四日市市						245	-	
											小計						490		
											合計						490		

事前評価チェックシート

計画の名称： 既存公園の集約・再編による都市施設の魅力向上

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月24日

計画の名称	公募設置管理制度を活用した都市公園の賑わい創出												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和05年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	四日市市												
計画の目標	都市公園内に飲食施設等を誘致することで、利用者の利便性及び公園の魅力向上を図り、利用者の増加に繋げる。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	162	A	162	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値	最終目標値 R5末
1	中央緑地に飲食施設等を誘致し、公園利用者数の増加を図る。 公園利用者数	350000人	人	450000人
2	笹川西公園に飲食施設等を誘致し、公園利用者数の増加を図る。 公園利用者数	7000人	人	14000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	中央緑地官民連携型賑わい拠点創出事業	飲食施設の誘致等	四日市市						81	-	
	A12-002	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	笹川西公園官民連携型賑わい拠点創出事業	飲食施設の誘致等	四日市市						81	-	
											小計						162		
											合計							162	

事前評価チェックシート

計画の名称： 公募設置管理制度を活用した都市公園の賑わい創出

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

